

2022年度 動物実験結果報告書

動物実験責任者：長井 薫 教授

承認番号	動物実験実施者 (代表者)	実験結果
2022-01	石川 秀明	食物栄養学科1年次学生に対する実習項目として、ラットの解剖を実施し、臓器の観察およびスケッチを行った。 マウスの心臓血を使い、赤血球数、白血球数の数を数えた。
2022-02	實寶 智子	食物栄養学科1年次学生に対する実習項目として、ラットの解剖を実施し、臓器の観察およびスケッチを行った。 マウスの心臓血を使い、赤血球数、白血球数の数を数えた。
2022-03	實寶 智子	食物栄養学科2年次学生に対する実習項目として、マウスより腹腔細胞を単離し、組織標本の作製および観察を行った。
2022-04	實寶 智子	碓井豌豆抽出物、grain of paradise 抽出物を経口投与したマウスに対して受身皮膚アナフィラキシー反応を誘発して、血管透過性亢進の抑制作用を検討した。その結果、碓井豌豆抽出物、grain of paradise 抽出物が抗アレルギー効果を有する可能性が示された。実験回数が少ないため、今後実験を重ねて検討する必要がある。
2022-05	實寶 智子	RBL-2H3 マスト細胞を用いて、碓井豌豆抽出物の抗アレルギー効果を検討した。その結果、碓井豌豆抽出物に脱顆粒抑制効果の可能性があったことが分かった。さらにマウスに碓井豌豆抽出物を経口投与し、受身皮膚アナフィラキシー反応を誘発して抗アレルギー効果を検証する予定である。